

車イスでも
ぜんぶで
できる庭

取材・レポート... 『めづる暮らし』研究会 編集部



車イスになると、動くのが面倒くさくなる。使にくいと、なおさら手をつけたくなくなる。しかし、少しの工夫で充分楽しめる庭はできるのです。

花壇の高さを上げたり、花壇の下に足が入るようにする。手の届く高さに、植物を植えたりしてあげれば良い。

狭い庭でも、工夫次第で落ち着けるプライベート空間が作れます。お茶や読書はもちろん、家族や友人とのパーティーだって楽しめます。

緩やかなスロープから展望台に上げれば、さらに高く広い視点で景色を眺めることができます。

「このような身近な幸せを、感じる事ができることを知ってほしい。味わうことができることを知ってほしい。そのような想いで創りました」と加瀬氏は語ってくれました。



加瀬 賢治：建築士・福祉住環境コーディネーター
1988年3月22日生。大学にて建築を学び、2010年に相陽建設株式会社入社。Green2（グリーングリーン）事業部に配属となり外構、エクステリアの営業、設計、現場監督を経験。2013年スノーボードの事故で首を骨折して頸髄損傷し、車イス生活になる。1年半のリハビリの後、2014年10月に職場復帰して、自分自身の生活を最大限活かすバリアフリー設計に携わる。2016年国際バラとガーデニングショーに作品を出展、バリアフリー設計者としての第1歩を踏み出す。

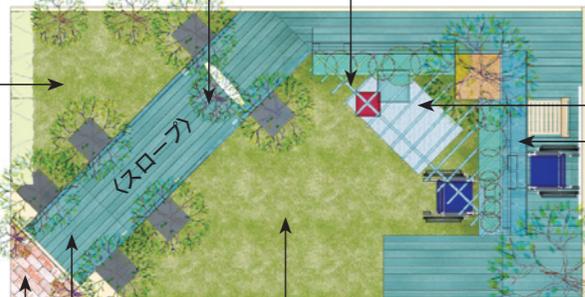


〈リラックス・スペース〉
お茶や読書、昼寝などと快適な空間。
〈ダイニング・スペース〉
窓からすぐに出て、庭を見ながら朝食など。

〈パーゴラ（つる棚）〉
高さを低めにして、車イスに座りながら届く高さに。

〈エントランス正面〉
（スロープの下）オーナメントやベンチも置ける。

〈空間スペース〉
家庭菜園や果樹なども植えられる。



〈プレイ・スペース〉
ファミリー・パーティや子どもたちの遊び場に。

〈展望台〉
〈エントランス〉

協力：相陽建設株式会社
〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本 5-3-11
TEL：042-772-0021
HP：http://www.soyo-inc.co.jp/

leNiwa 工房 株式会社
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 4-5-3
TEL：0466-22-9221 HP：http://ieniwa.jp/